

高病原性鳥インフルエンザ発生に備えて防疫資材を点検

本年 11 月 3 日以降、国内各地で野鳥の糞便などから高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され、府内家きん飼養農場への侵入リスクも高まっています。

当センターは、家畜伝染病発生時の防疫措置に使用する防疫資材の備蓄基地になっており、万が一の発生に備えて防護服、長靴などの資材の点検と車両消毒ポイントなどで使用する動力噴霧器の作動確認を行いました。



動力噴霧器の作動確認